

# 2021年3月期決算説明会



いちよし証券株式会社  
執行役社長  
玉田 弘文  
2021年5月20日(木)

# **I : 決算・業績の状況**

---

**2021年3月期決算（連結）**

# 1. 収支の状況

- ◆ 営業収益は、前期比9億100万円（4.8%）増加の197億4,700万円
- ◆ 経常利益は、前期比17億7,000万円増加の13億円
- ◆ 親会社株主に帰属する当期純利益は、前期比17億2,500万円増加の10億100万円

(単位：百万円)

	2020年 3月期	2021年 3月期	前期比 増減率	前期比 増減額
営業収益	18,846	19,747	4.8%	901
純営業収益	17,241	18,200	5.6%	958
販売費・ 一般管理費	17,786	16,935	▲4.8%	▲850
営業利益	▲545	1,264	—	1,809
経常利益	▲469	1,300	—	1,770
特別損益	20	13	▲36.3%	▲7
法人税等	264	312	18.2%	48
親会社株主に帰属する 当期純利益	▲724	1,001	—	1,725

(単位：百万円)

2021/3			
1Q	2Q	3Q	4Q
4,182	4,588	5,198	5,777
3,792	4,223	4,808	5,375
4,174	4,223	4,272	4,266
▲381	0	535	1,108
▲365	▲12	566	1,111
103	▲0	▲12	▲77
139	▲71	99	144
▲401	58	454	889

## 2. 受入手数料の内訳

- ◆株券の委託手数料は、前期比12億8,100万円（27.0%）増加の60億2,600万円、投資信託の募集・売出し手数料は、前期比4億3,400万円（11.2%）減少の34億4,200万円、その他の受入手数料（信託報酬等）は、前期比5,200万円（0.8%）減少の66億8,000万円
- ◆引受け・売出し手数料は、主幹事4社を含む新規公開企業31社、既公開企業に係る公募・売出しは6社の幹事・引受けシンジケート団加入となり、前期比6,000万円（10.9%）減少の4億9,600万円

（単位：百万円）

（単位：百万円）

	2020年 3月期	2021年 3月期	前期比 増減率	前期比 増減額
受入手数料	16,845	17,608	4.5%	762
委託手数料の主な内訳				
株券	4,745	6,026	27.0%	1,281
募集・売出し手数料の主な内訳				
投資信託	3,876	3,442	▲11.2%	▲434
引受け・売出し手数料の主な内訳				
新規公開	495	379	▲23.4%	▲116
既公開	61	117	89.9%	55
計	557	496	▲10.9%	▲60
その他の受入手数料の主な内訳				
信託報酬等	6,733	6,680	▲0.8%	▲52
信託報酬等以外	661	693	4.9%	32
計	7,394	7,374	▲0.3%	▲19

2021/3			
1Q	2Q	3Q	4Q
3,689	4,136	4,639	5,142
1,260	1,353	1,678	1,734
654	771	964	1,051
4	155	91	128
1	76	10	28
5	231	102	156
1,467	1,593	1,722	1,897
129	161	135	266
1,596	1,755	1,858	2,163

<参考>

（単位：億円）

投信募集額	2,435	2,213	▲9.1%	▲221
-------	-------	-------	-------	------

※ ラップ販売額を含む。

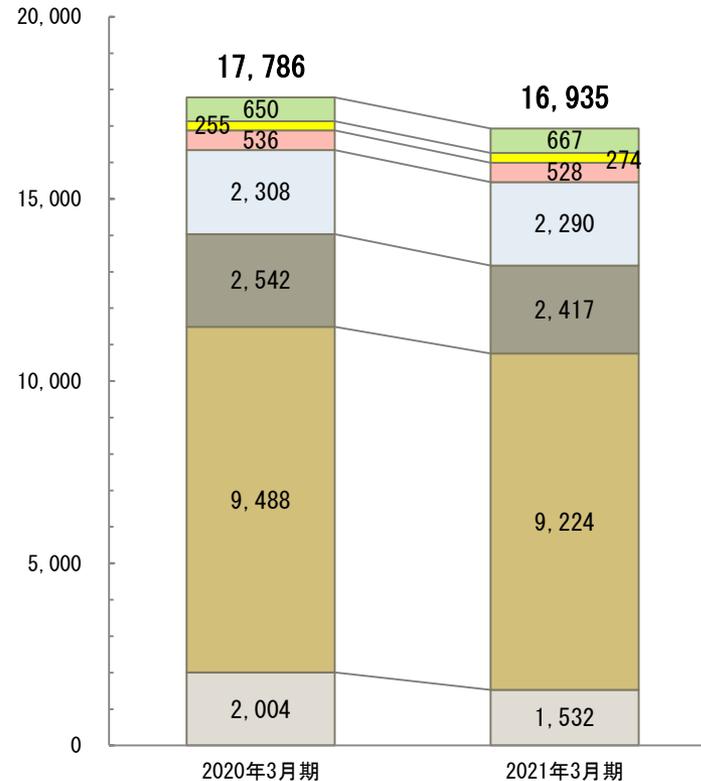
### 3. 販売費・一般管理費の内訳

◆販売費・一般管理費は、取引関係費等の減少により前期比8億5,000万円（4.8%）減少の169億3,500万円

（単位：百万円）

	2020年 3月期	2021年 3月期	前期比 増減率	前期比 増減額
取引関係費	2,004	1,532	▲23.6%	▲472
人件費	9,488	9,224	▲2.8%	▲263
不動産関係費	2,542	2,417	▲4.9%	▲125
事務費	2,308	2,290	▲0.8%	▲17
減価償却費	536	528	▲1.5%	▲8
租税公課	255	274	7.4%	18
貸倒引当金繰入	—	0	—	0
その他	650	667	2.6%	16
合計	17,786	16,935	▲4.8%	▲850

（百万円）



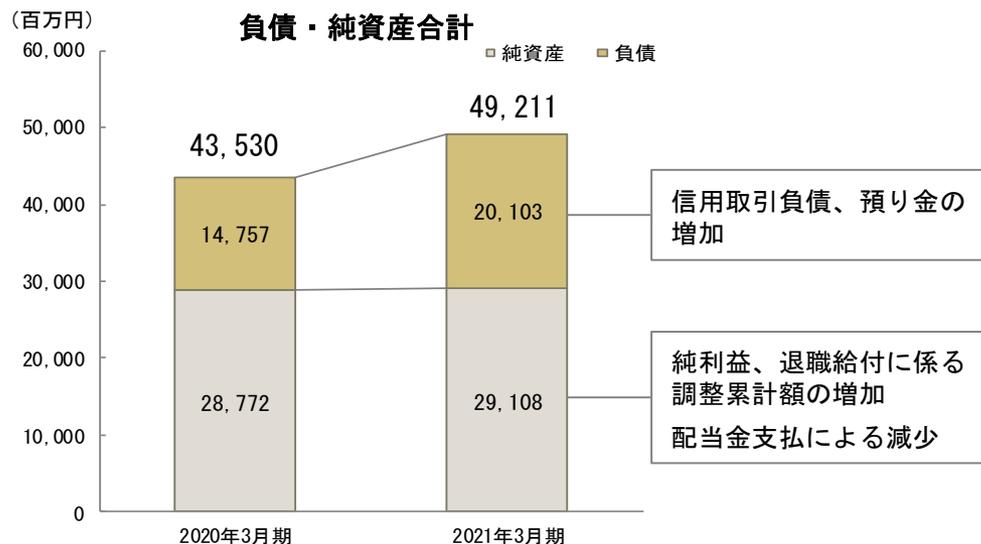
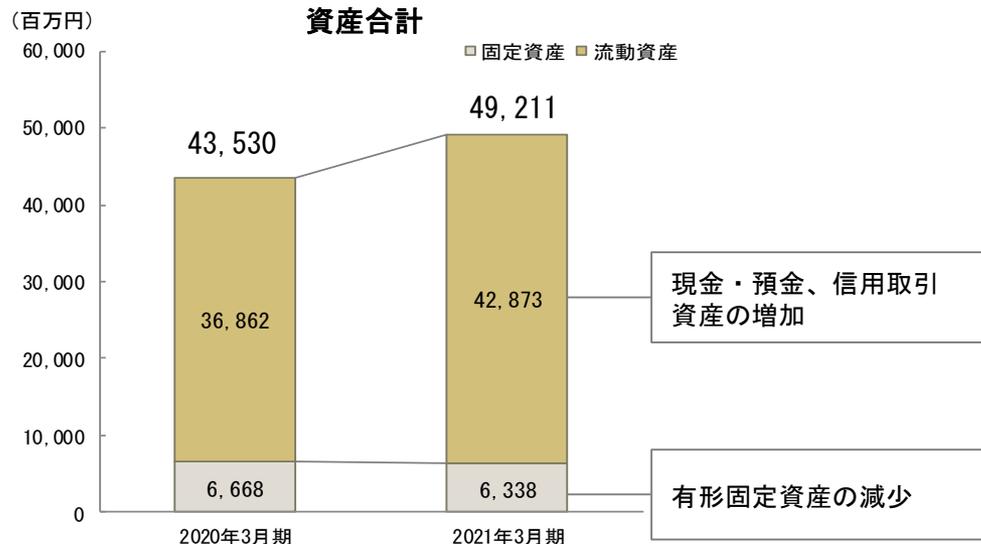
<参考>2021年3月期固定費・変動費（単体）

固定費	12,737
変動費	3,388

（単位：百万円）

■ 取引関係費    ■ 人件費    ■ 不動産関係    ■ 事務費  
■ 減価償却費    ■ 租税公課    ■ その他

## 貸借対照表



## 財務の状況

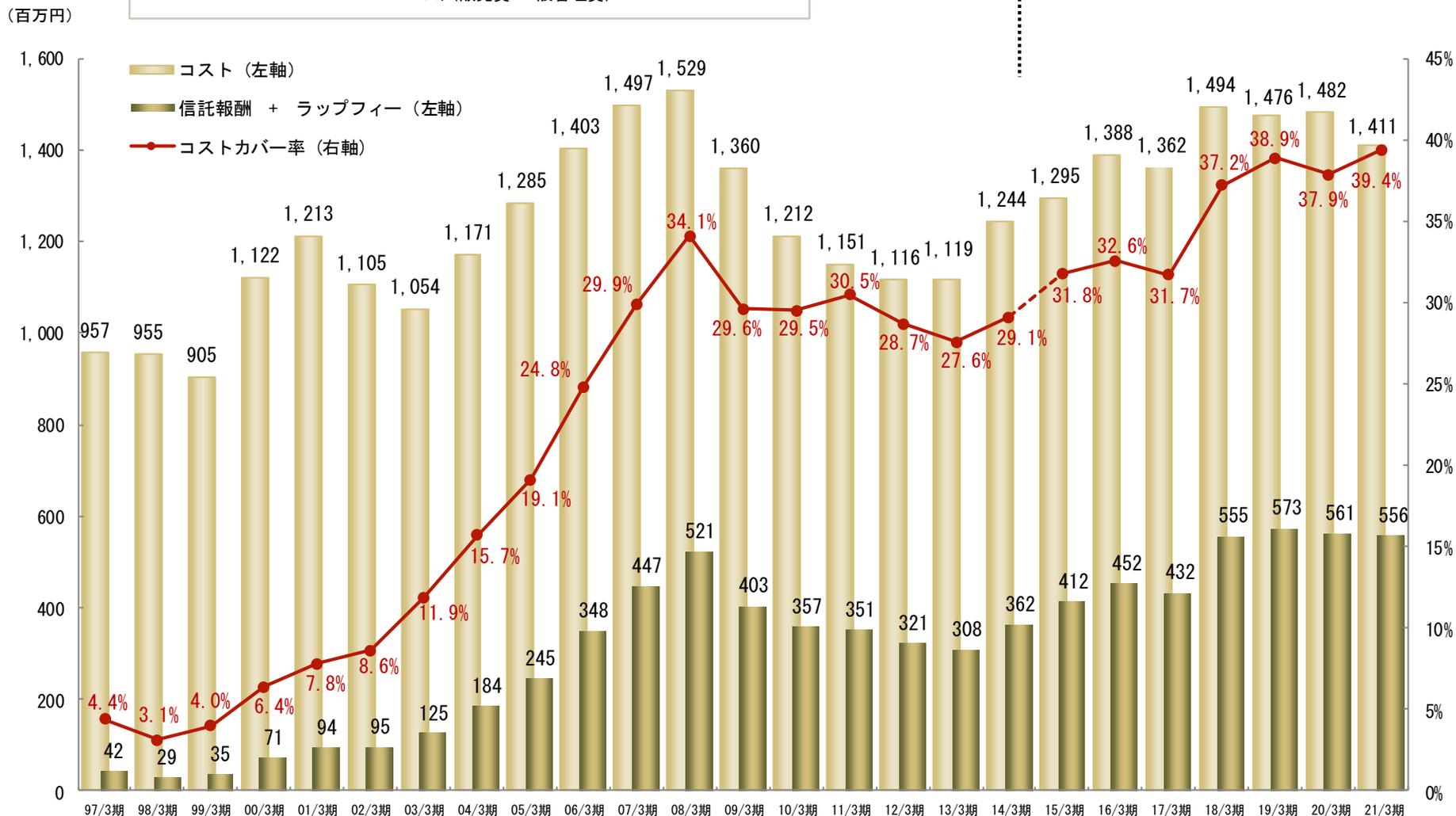
	2021年 3月期	前期末比 増減
自己資本比率 (%)	59.0	▲6.9
1株当たり純資産 (円)	804.07	6.95
自己資本規制比率 (単体) (%)	450.1	3.3

	2021年 3月期	前期比 増減
1株当たり当期純利益 (円)	27.79	45.51
自己資本当期純利益率 (ROE) (%)	3.5	—

# 5. 信託報酬と販管費カバー率の推移（月額平均）

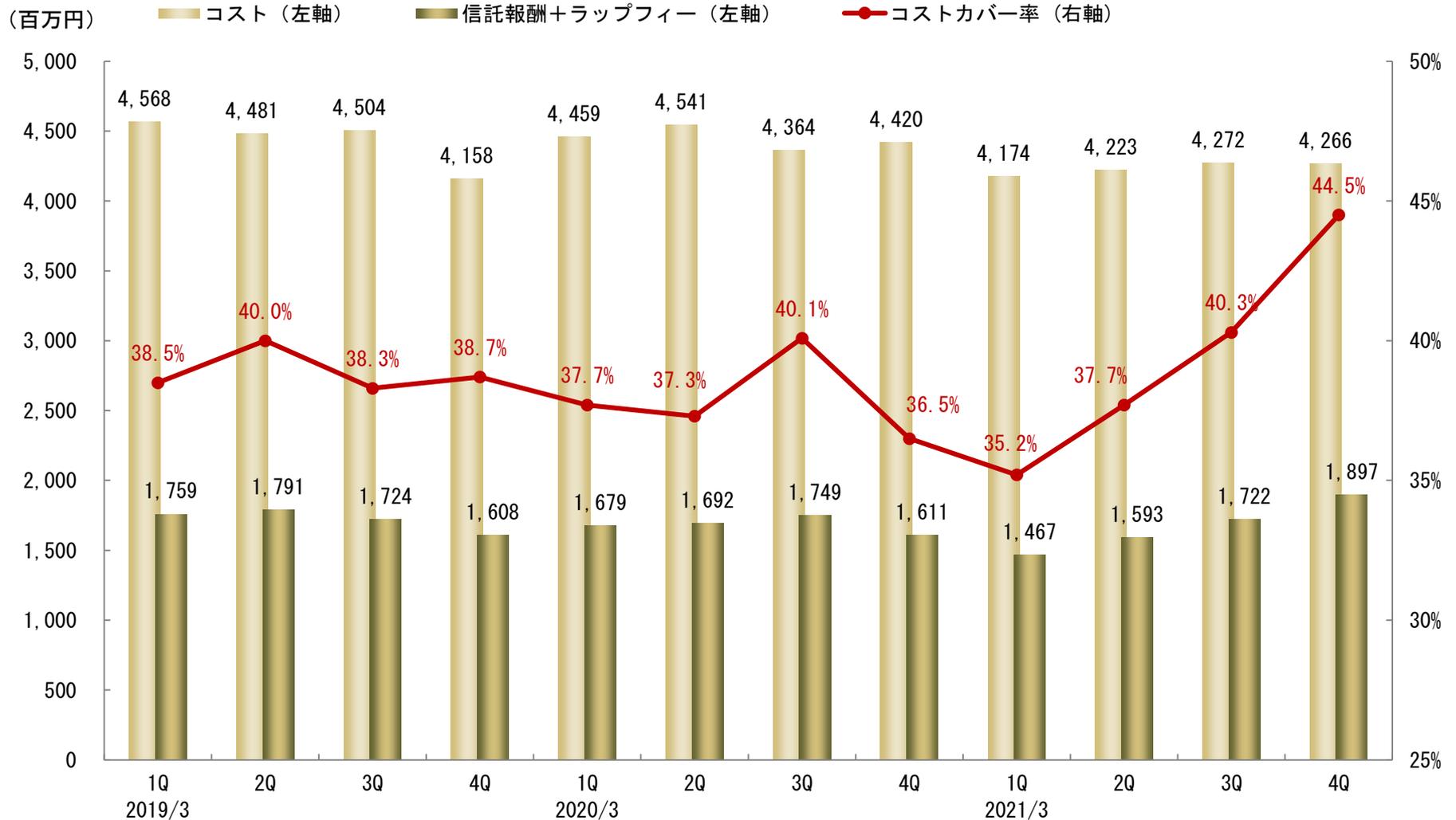
※ コストカバー率 =  $\frac{\text{信託報酬} + \text{ラップフィー}}{\text{コスト(販売費} \cdot \text{一般管理費)}} \times 100 (\%)$

単体 ← → 連結

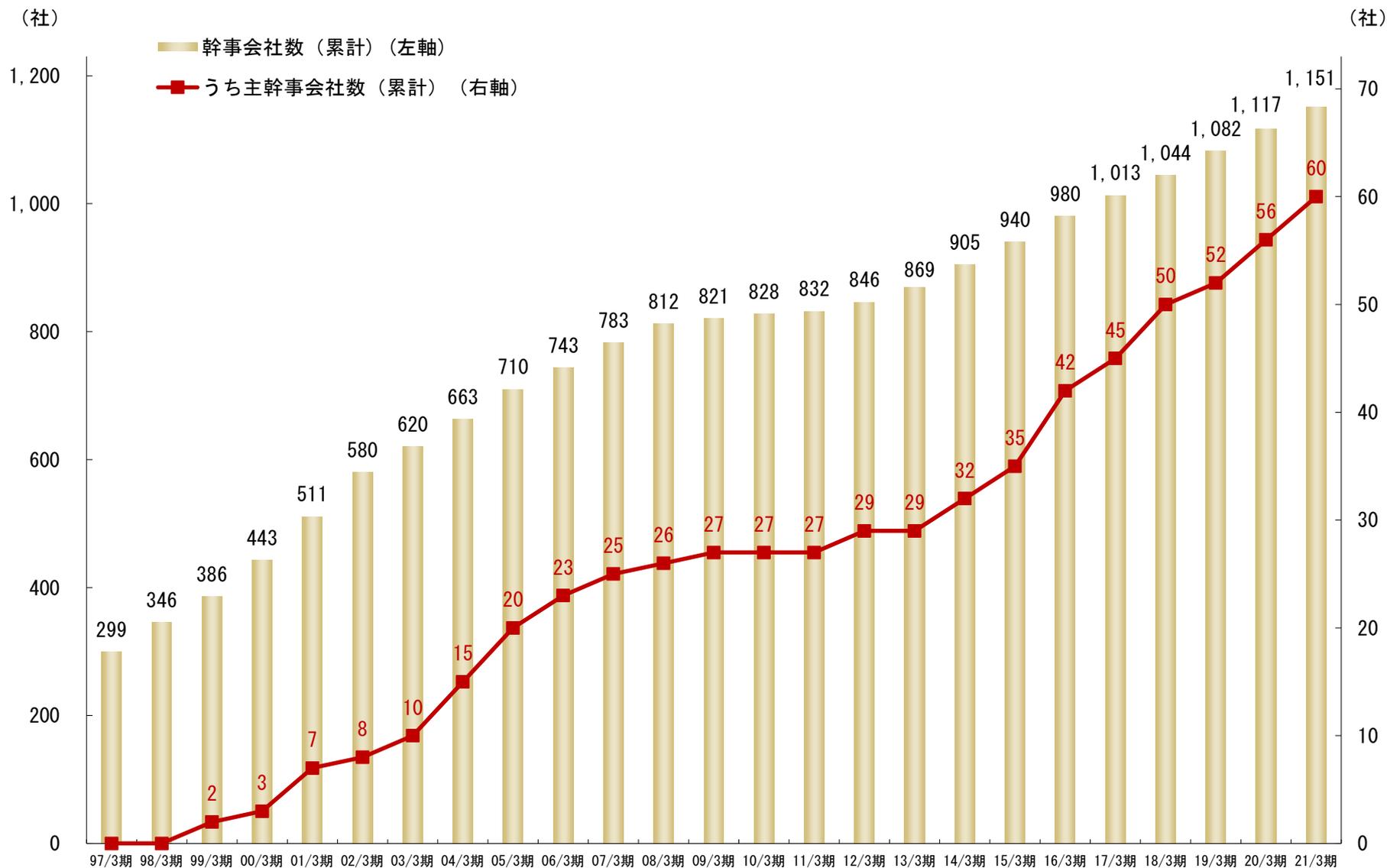


## 5. 信託報酬と販管費カバー率の四半期推移

$$\text{※ コストカバー率} = \frac{\text{信託報酬} + \text{ラップフィー}}{\text{コスト(販売費} + \text{一般管理費)}} \times 100 (\%)$$



## 6. 幹事会社数の推移（累計）



# 中期経営計画『アタック3』

「ストック型ビジネスモデル」の確立

2020.3

預り資産 15,360  
 株式 7,382  
 投信 6,301  
 ドリコレ 1,075  
 債券(その他) 601

ROE -%

主幹事会社数 56社

コストカバ-率 36.5%  
(四半期ベース)

2021.3

預り資産 19,895  
 株式 9,971  
 投信 7,655  
 ドリコレ 1,560  
 債券(その他) 708

ROE 3.5%

主幹事会社数 60社

コストカバ-率 44.5%  
(四半期ベース)

2023.3

預り資産 30,000  
 株式 14,200  
 投信 13,200  
 ドリコレ 2,000  
 債券(その他) 600

ROE 15%程度

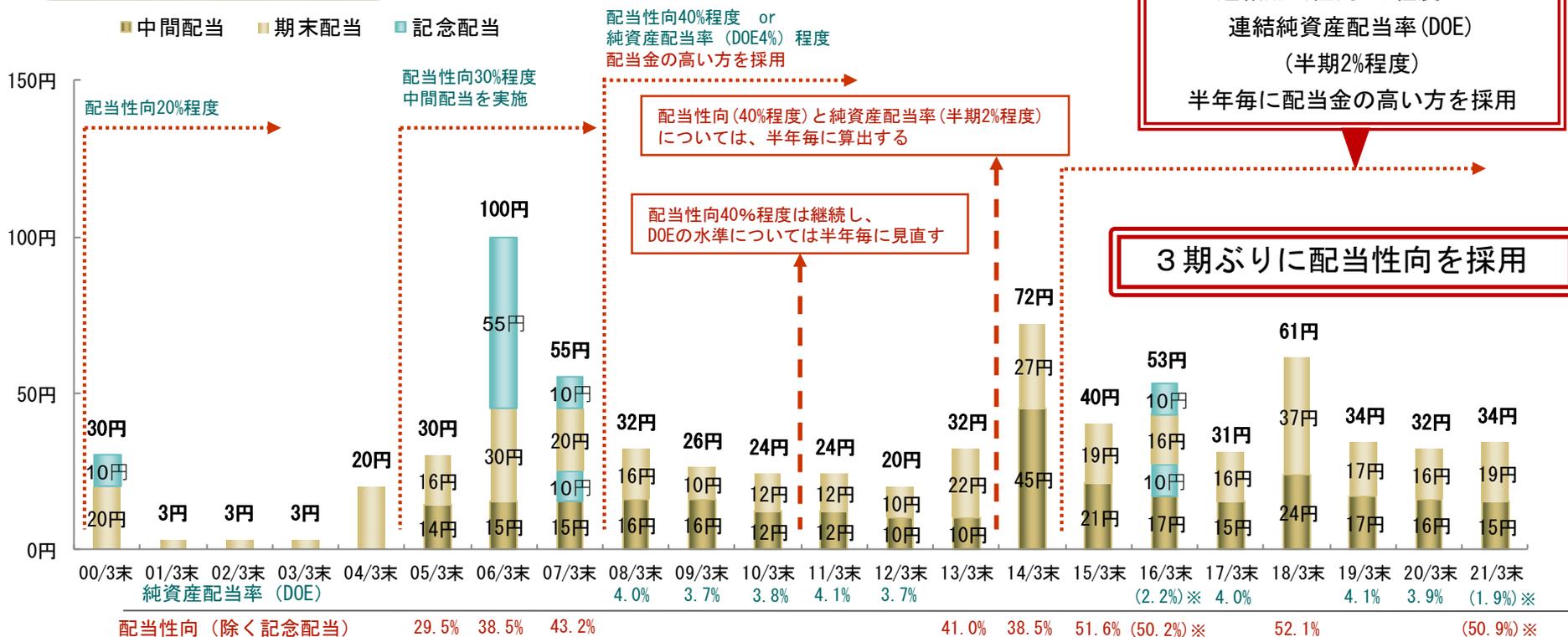
主幹事会社数 80社

コストカバ-率 60%

(単位：億円)

配当の状況

配当額・配当性向等の推移 (1株当たり)



自己株式の消却

	自社株式の取得/消却	平均買付単価	消却率
1998年9月~2004年1月	11,841,000 株	264.55 円	20.2%
2008年1月~2008年3月	1,699,200 株	1,032.31 円	3.5%
2008年11月~2009年1月	1,957,500 株	673.03 円	4.2%
2019年1月~2019年6月	2,000,000 株	870.53 円	4.5%

合計 17,497,700 株

(参考)

2019年3月末発行済株式総数 44,431,386株  
(うち自己株式 2,635,963株)

2021年3月末発行済株式総数 42,431,386株  
(うち自己株式 6,327,577株)

※16/3末 中間配当: 配当性向、期末配当: DOE  
21/3末 中間配当: DOE、期末配当: 配当性向  
各々につき半年ベースにて計算した数値を記載

## Ⅱ：今後の経営戦略

---

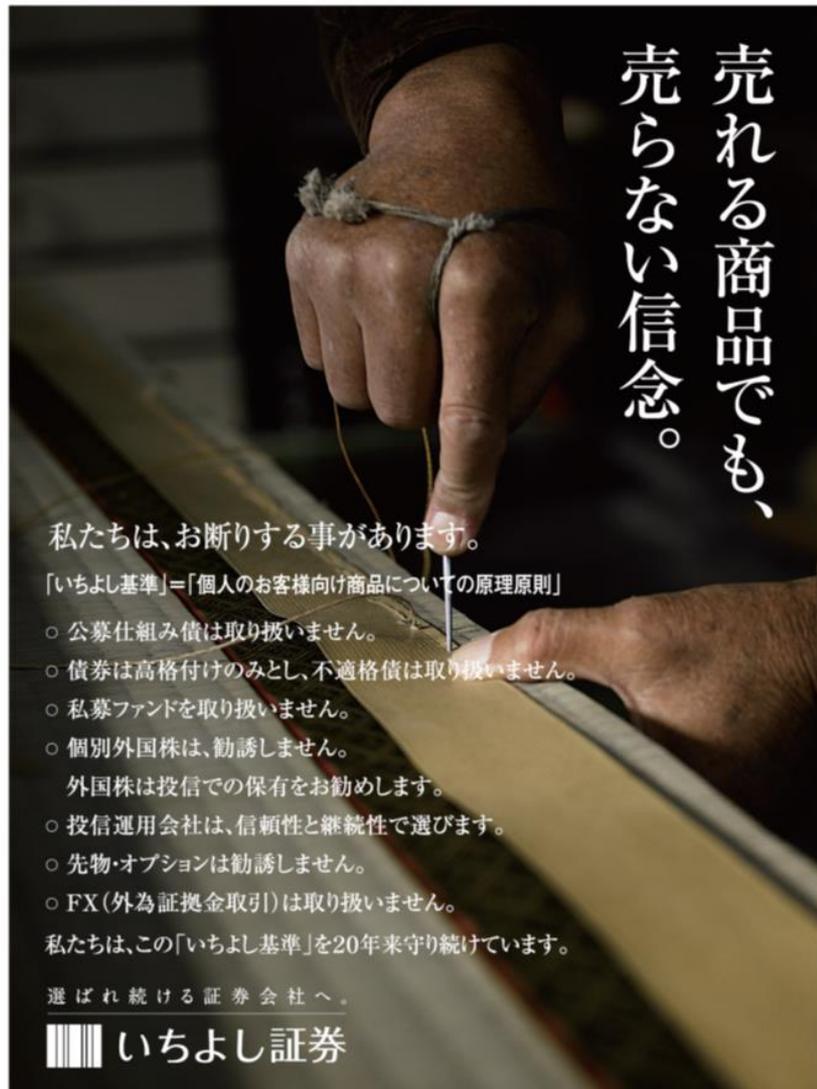
## 2000年から「改革の断行」に着手

- 2000年に個人のお客様向け商品に関する原理原則「7つのいちよし基準」を策定し、証券会社都合からお客様都合のビジネスモデルへの転換（フロー型ビジネスからストック型ビジネスへの転換）を図る
- 2006年3月、いちよしの「クレド」を制定
- 2009年に「売れる商品でも、売らない信念。」の店頭ポスターを作成、いちよしのアドバイス活動の基本理念を再確認

## 20年振りの「改革の断行」を宣言～「改革の断行」を成し遂げるために

- 2019年11月、より一層のお客様本位のアドバイス活動を実行するため①「地区アドバイザー本部制」を廃止、②営業目標を本社本部が設定する方式から支店が独自に設定する方式に変更
- 2020年3月の部店長会議で新たに「お客様独自のオーダーを仕立てる信念。」を発表、お客様のためにならないことはやらない「7つのいちよし基準」を守り続けた上で、やるべきこと（お客様独自のオーダーを仕立てる信念）をやっていくというお客様本位の営業姿勢の改革を断行すると宣言

### お客様のためにやらないこと



売れる商品でも、  
売らない信念。

私たちは、お断りする事があります。

【いちよし基準】=「個人のお客様向け商品について」の原理原則

- 公募仕組み債は取り扱いしません。
- 債券は高格付けのみとし、不適格債は取り扱いしません。
- 私募ファンドを取り扱いません。
- 個別外国株は、勧誘しません。

外国株は投信での保有をお勧めします。

- 投信運用会社は、信頼性と継続性で選びます。
- 先物・オプションは勧誘しません。
- FX(外為証拠金取引)は取り扱いしません。

私たちは、この「いちよし基準」を20年来守り続けています。

選ばれ続ける証券会社へ。

 いちよし証券

### お客様のために為すべきこと



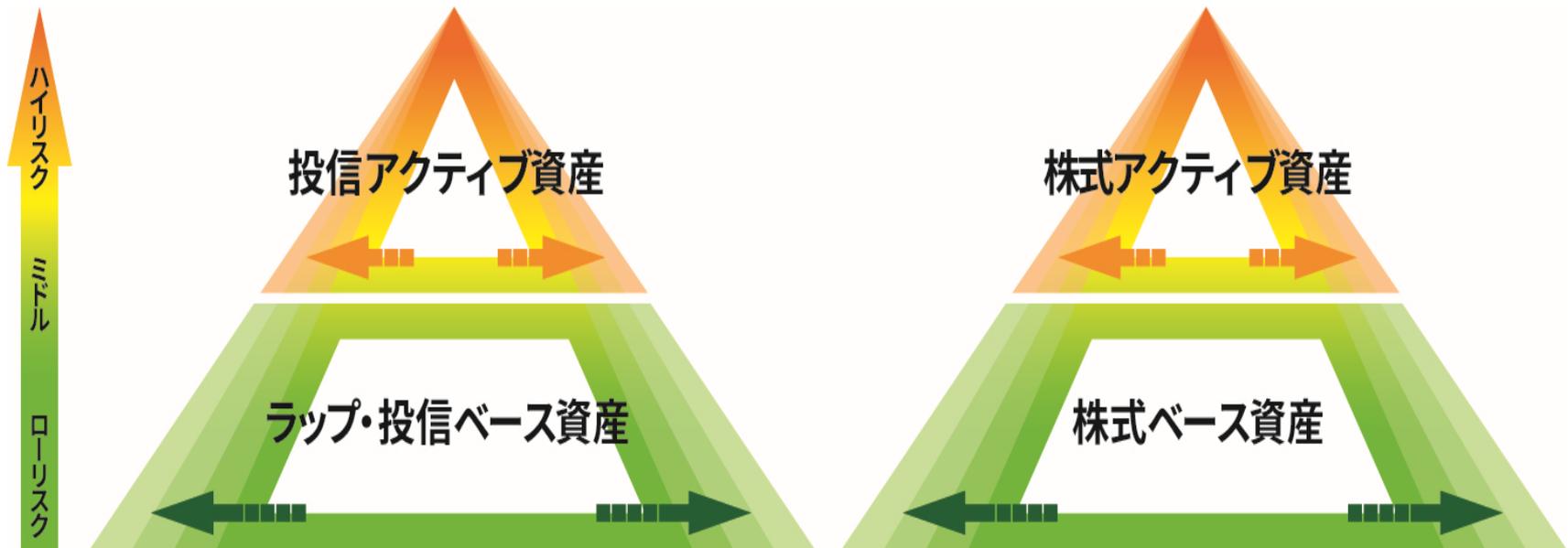
お客様独自のオーダーを  
仕立てる信念。

私たちは、為すべき事があります。

- お客様ひとりひとりに最もふさわしい一着を仕立てあげる「テーラー」のように、いちよし証券は、お客様のオンリーワンのパートナーとして長くお取引いただける会社を目指しています。
- お客様のニーズを十分にお聞きし、お客様のご意向に沿ったポートフォリオをご提案いたします。
- 市場変動やお客様のニーズの変化に応じて、ポートフォリオのアフターフォローに努めます。

選ばれ続ける証券会社へ。

 いちよし証券



家計の現金・預金約1,000兆円

- ・国内個人金融資産のうち約1,000兆円の現金・預金をターゲットとして、安定運用を目指す「ベース資産」をプラットフォームに、積極的に運用益の拡大を図る「アクティブ資産」を組み合わせた分散投資のご提案を一層、強化して参ります。

## ◆ 既存支店のプラネットプラザ（PP）化によるお客様の利便性の向上

※プラネットプラザとは、支店傘下の小規模営業所です。

## 直近の店舗移転・新規出店

特に首都圏における店舗網の見直しを図っております。

## ◆21/4/5（月）

- ① 銀座支店を移転し、『本店資産アドバイザー部』へ名称変更
- ② 本店資産アドバイザー部を母店とし、『PP市川』を新規出店



## ◆21/4/12（月）

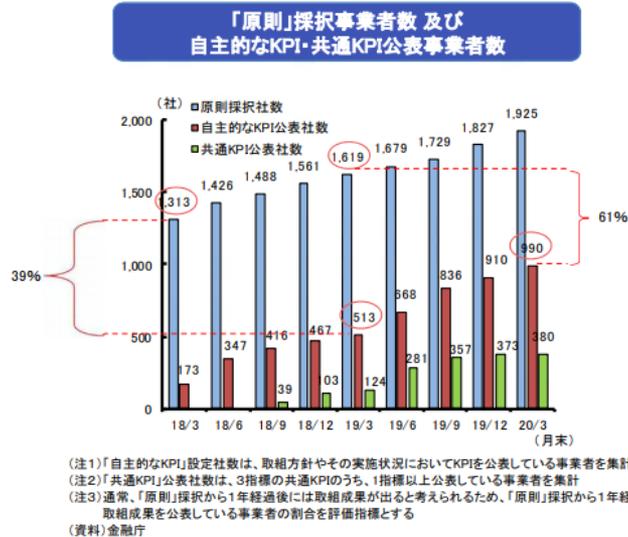
- ③ 『PP成城』（母店：赤坂支店）を新規出店し、PP向ヶ丘を統合



金融庁が2020年7月3日に公表した「投資信託等の販売会社による顧客本位の業務運営のモニタリング結果について（概要版）」にて、当社の取組みが好事例として紹介されました。

## 2. 金融事業者による顧客本位の業務運営の取組みの「見える化」

- 「顧客本位の業務運営に関する原則」を採択する金融事業者は着実に増加。
- 令和元事務年度は、取組成果の未公表先が多いなど、「原則」を採択すること自体が目的化していることが懸念される状況に対し、取組成果を公表している先のみを事業者リストに記載することとし、その結果、取組成果公表先の割合は、2019年3月時点 39% ⇒ 2020年3月時点 61%に改善。
- しかしながら、「原則」を実現するための取組方針が、概念的な内容に留まっているなど、顧客に対して、自社の取組みや取組成果を分かりやすく情報発信する動きは、いまだ限定的である。



### 【取組方針を具体的に提示する好事例】

<いちよし証券>

複雑な商品や中長期の資産形成にそぐわない商品は、たとえ売れ筋商品であっても、取り扱わないの方針を社内外に明確化、顧客本位の業務運営の販売員への浸透を企図。

### 【長期分散投資の有効性等を示す好事例】

<地域銀行等>

共通KPIの一つである運用損益別顧客比率を『長期投資を行っている顧客』『バランス型ファンドを保有している顧客』『積立投資を行っている顧客』別に算定し、当行の販売方針と紐づけた成果指標として公表。

(出所) 金融庁「投資信託等の販売会社による顧客本位の業務運営のモニタリング結果について（概要版）」から抜粋

講談社の本に

当社の取り組みが紹介されました。

講談社  
現代新書

## 証券会社がなくなる日

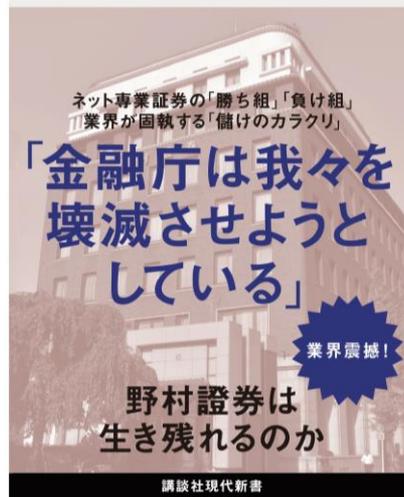
IFAが「株式投資」を変える

浪川 攻 著

### 証券会社がなくなる日

IFAが「株式投資」を変える

浪川 攻



著者略歴

■ 浪川 攻 (経済ジャーナリスト) 1955年東京都生まれ。上智大学卒業後、電機メーカー勤務を経て記者となる。金融専門誌、証券業界紙を経験し、1987年株式会社きんざいに入社。「週刊金融財政事情」編集部でデスクを務める。1996年退社し、ペンネームで金融分野を中心に取材・執筆。月刊誌「Voice」の編集・記者、1998年に東洋経済新報社と記者契約を結び、2016年フリーとなって現在に至る。

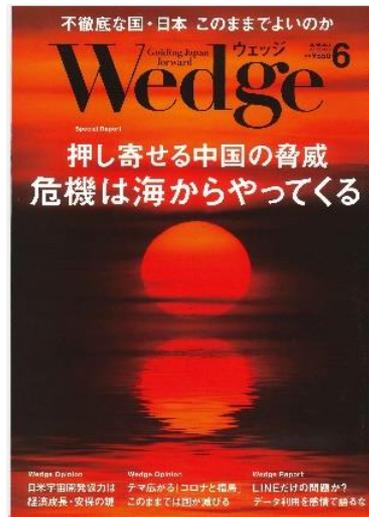
「今回もやせ我慢する」

- ・ 確実な資産形成に資する証券会社を目指す
- ・ 大手に先んじて資本市場の透明性に寄与
- ・ 社運を懸けた20年ぶりの大改革
- ・ 大きな店舗を分解し「二人店舗」戦略で攻める
- ・ 仕組債販売も回転売買も「絶対に認めない」
- ・ いちよし本体とIFA法人の二枚看板で顧客本位を強化

売れる商品でも売らない「いちよし証券」

(出所) 権利元から許諾を得ていちよし証券が作成

# 当社の認知度向上を目的として 雑誌“文藝春秋”“Wedge”に いちよしの理念についての広告を 見開きで掲載いたしました



## <広告イメージ>

お客様独自のオーダーを仕立てる信念。

売れる商品でも、売れない信念。

私たちは、為すべきことがあります。

【いちよし証券】＝「個人の財産価値向上」に関する商品についての取組方針

- 企業価値向上 取組はございません。
- 債券は高利付のものをとし、不動産債は取り扱いません。
- 仮想通貨を取り扱いません。
- 無担保外債は、勧誘しません。

外債債は投資での保有をお勧めします。

- 投資運用会社は、信頼性と継続性で選びます。
- 実務・システムは自動化しません。
- FX(外為証拠金取引)は取り扱いません。

私たちは、この「いちよし証券」を20年牽引続けています。

選ばれ続ける証券会社へ、  
0120-039-144  
いちよし証券 <https://www.ichiyoshi.co.jp/>



 <p>写真提供 / 公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン</p>	 <p>写真提供 / 国際環境NGO FoE Japan</p>	 <p>写真提供 / 認定NPO法人世界の医療団</p>	
<p>校舎建設プロジェクト</p>	<p>いちよしマングローブの森プロジェクト</p>	<p>人道医療支援プロジェクト</p>	<p>いちよし盲導犬育成プロジェクト</p>
<p>東アジアに8カ国 12校建設 (1996年～2021年3月現在)</p>  	<p>累計植林数 約400,000本 (2009年～2021年3月現在) ※「気候変動被害を受けるコミュニティ支援プロジェクト」 2015年より同時進行中</p>  	<p>小児用予防接種ワクチン 約885,000人相当 (2009年～2021年3月現在)</p>  	<p>盲導犬 7頭がデビュー (2005年～2021年3月現在)</p>  

◆いちよしSDGs 中小型株ファンド

純資産残高：約228億円 (2021/5/7現在)

中小型成長企業の調査に特化した いちよし経済研究所のリーサーチ力を活用し、我が国の金融商品取引所に上場されているSDGs 達成に関連した事業を展開する中小型株式の中から、ボトムアップ・リーサーチを通じて、成長性が高く、株価水準が割安であると判断される銘柄に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指した積極的な運用を行うファンド

## 経営理念

お客様に信頼され、選ばれる企業であり続ける

## 経営目標

金融・証券界のブランド・ブティックハウス

## 行動指針

感謝 誠実 勇気 迅速 継続

Long Term Good Relation

### 社員のために

社員の個性を尊重し人材の育成に努める

#### いちよし精神

情熱をもって、真摯に努力し続けます。

#### 働きがい

チームワークを重視し、社員の能力・創造性を活かした自由闊達な企業風土を構築します。

### 株主のために

持続的な業績向上を図り企業価値の増大に努める

#### 株主還元

事業の収益性と財務の健全性を高め、株主への利益還元を図ります。

#### 情報の開示

経営の透明性を確保するために、情報を適切に開示し、IR活動に努めます。

### お客様のために

一人、一人の「いちばん」でありたい

#### お客様第一

常に、お客様の立場に立ち、まごころを込めて、アドバイスをを行います。

#### 良質なサービス

社会や市場の変化に対応し、質の高い商品やサービスを提供します。

### 社会のために

金融・証券市場の担い手として社会の発展に貢献する

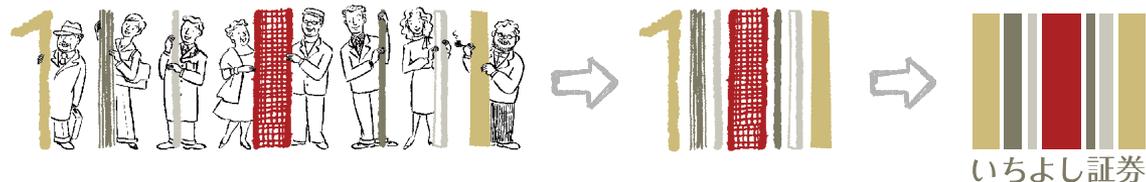
#### 社会的責任

法令・諸規則を遵守し、高い倫理観をもって行動します。

#### 社会貢献

企業活動を通じて地域社会と証券市場の発展に貢献します。

一人、一人の、『いちばん』でありたい。



問い合わせ先    いちよし証券株式会社 広報室

TEL:03-4346-4512    FAX:03-4346-4513

<https://www.ichiyoshi.co.jp>

この資料は、当社の情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。このページに掲載された資料の情報に基づき、株式等の有価証券投資を判断される場合には、銘柄の選択、売・買の別、投資の時期などの最終決定はご自身の判断でなさるようお願いいたします。

この資料に記載された計画や見通し等は、資料作成時点の当社の判断であり、その実現・達成を保証・約束するものではなく、また今後予告なしに変更されることがあります。

この資料は2021年3月31日現在のデータに基づき作成しております(百万円未満切捨て表示)。

商号等 : いちよし証券株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第24号

加入協会: 日本証券業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会